

消火器競技実施要領

実施事項	1 番 員	2 番 員
待機 競技準備	<ul style="list-style-type: none"> スタートライン内側で「休め」の姿勢で待機する。進行係の確認後「準備よし」と呼称後、「気を付け」の姿勢をとる。 	<ul style="list-style-type: none"> スタートライン内側で「休め」の姿勢で待機する。1番員の準備よし後、「気を付け」の姿勢をとる。
競技開始	<ul style="list-style-type: none"> 進行係の警笛及び赤旗により、カラーコーンの通路内に向かい火災発見場所内（別紙レイアウト図のB地点内）で標的を指差し「火災発見」と呼称後、「火事だー」と3回連呼する。連呼後にスタートライン内側まで戻り、2番員に「火災発見、119番通報」と呼称後、2番員の「よし」を確認し、水消火器を持ち、通路先の円内で停止後、水消火器を操作し、<u>2メートル※1</u>先に置かれた標的（消火装置）に放水。 火が完全に消えた時点で「消火完了」と呼称する。 水消火器をその場（円内）に置く。 	<ul style="list-style-type: none"> 1番員の「火災発見、119番通報」を聞いた後、「よし」と呼称した後に、電話機に至り、下記要領により119番通報をする。 <ul style="list-style-type: none"> ①119番をダイヤルする。 ②受信者の問いに対し応答する。 通信員「火事ですか、救急ですか」 2番員「〇〇市(町、村) 〇〇が火事です。」 通信員「分かりました」 2番員 電話を切る 通報後、電話機付近に置かれた水消火器を持ち、カラーコーンの通路内に向かい、通路先の円内で停止後、水消火器を操作し、消火的が完全に倒れた時点で「消火完了」と呼称する。 水消火器をその場（円内）に置く。 <p>※通信員については消防署員</p>
競技終了	<ul style="list-style-type: none"> 「消火完了」と呼称後、ゴール地点に向かう。（別紙レイアウト図E地点） 	<ul style="list-style-type: none"> 「消火完了」と呼称後、ゴール地点に向かう。（別紙レイアウト図E地点）

・別紙レイアウト図（消火器の部）参照。

・競技タイムの測定は、進行係の開始の警笛から消火完了してゴール地点に、1番員又は2番員の遅い者が入り、進行係が警笛を鳴らし、赤旗を上げた時までの時間とする。

※1 標的までの距離は昨年までの2.5メートルから2メートルへ変更

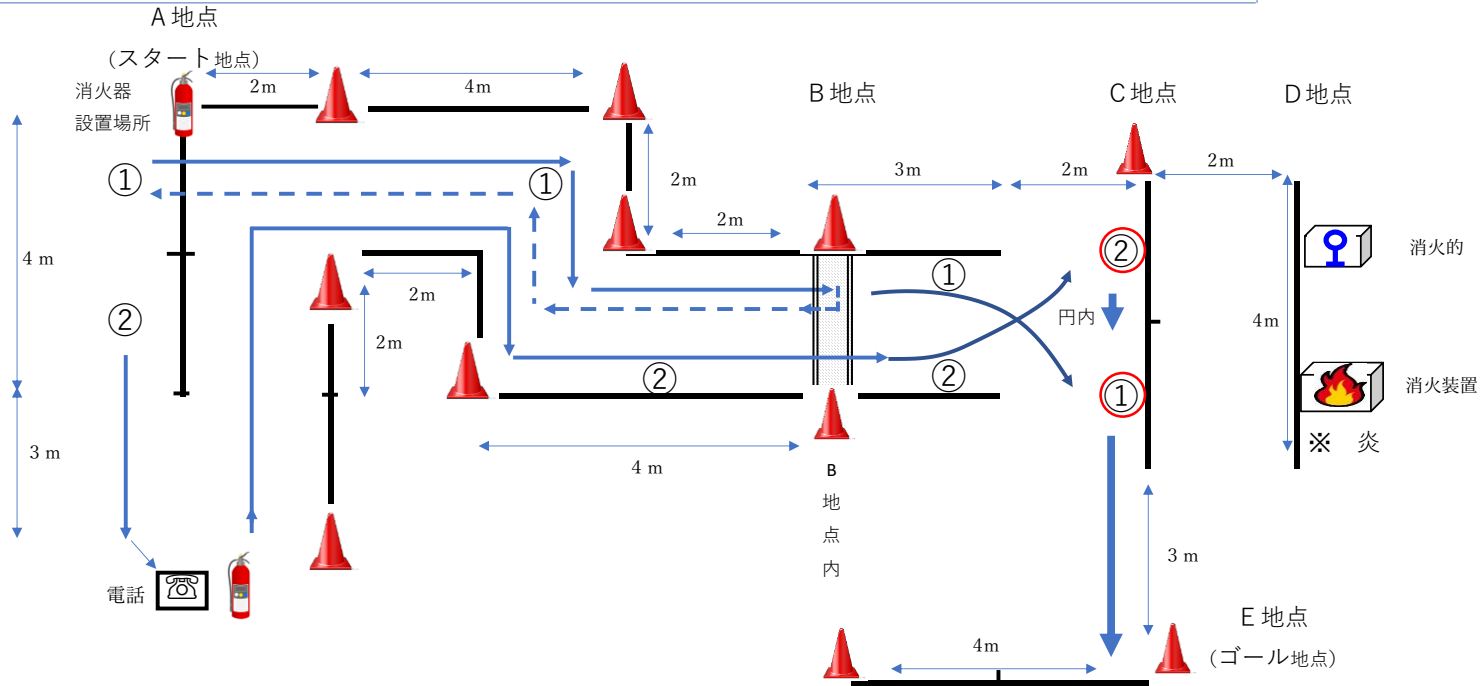
自衛消防隊消火競技大会レイアウト図（消火器の部）

1番員：①

進行係の開始の警笛及び赤旗が上がったら、①はカラーコーン内の通路からB地点へ向かい火災を発見する。
B地点内で炎が出ている標的を指差し「火災発見」と呼称後、「火事だー」と三回連呼する。A地点に戻り（体をA地点線内に入れる）
②へ「火災発見、119番通報」と呼称後、消火器設置場所にある水消火器を持ってC地点へ向かう。

C地点円内にて停止してピンを抜き、D地点の消火装置に向け消火器操作を実施する。
炎が完全に消えたら、円内で「消火完了」と呼称。その後、円内に水消火器を置き、E地点（ゴール地点）に向かう。

※ C地点の円の直径は1m
円内で停止し、水消火器のピンを抜き、①は消火装置へ②は消火的に向けて消火器操作を実施する。



2番員：②

①の「火災発見、119番通報」の呼称までA地点で待機する。
①の「火災発見、119番通報」の呼称後、②は「よし」と呼称し電話へ向かう。
119番通報する。
通信員：「火事ですか、救急ですか」
②：「〇〇市（町、村）〇〇が火事です」
通信員：「分かりました」
電話を切る。

通報後、電話付近の水消火器を持ちカラーコーン内の通路を通りC地点へ向かう。
C地点の円内で停止してピンを抜き、D地点の消火的へ消火器操作を実施する。
消火的を倒した後、円内で「消火完了」と呼称。その後、円内に水消火器を置き、E地点（ゴール地点）へ向かう。

①は炎が完全に消えた後、②は消火的を倒した後、円内に水消火器を置き、E地点（ゴール地点）に向かう。
①、②の遅い方がE地点線内に体全体が入った時点で競技終了。

タイム計測：A地点で進行係の開始の警笛及び赤旗を上げた時からE地点に①、②の遅い者が入り、進行係が赤旗を上げた時までの時間
行動審査：A地点で進行係の開始の警笛及び赤旗を上げた時からE地点に入るまで